

ハート基金&いちサポ補助金
いちかわ市民活動サポート制度

2021/2月
No.003

市民活動に活用
「いちサポ補助金」



いつも新しい流れがある 市川

活動
特集



市民活動全体に対する総合的な支援に向けて
市は、市民活動団体が行う事業のサポートを行うとともに
「①活動する市民を増やす」
「②市民活動のファンを増やす」
といった市民活動全体に対し、総合的なサポートを行うため
「いちかわ市民活動サポート制度（通称：いちサポ）」を
平成28年度に立ち上げました。

— 掲載項目 —

いちサポ補助金交付団体 活動紹介 / いちかわ市民活動サポート制度について

【特集】いちサポ補助金交付団体 活動紹介



代表プロフィール:和田京子さん
当会の発起人のひとり。たくさん子ども達が元気に幸せに成長して欲しいと、子どもも大人も安心できる居場所となるようなプレーパークをつくりたいとの思いでスタート。

いちサポ補助金

×

NPO法人

市川子どもの外遊びの会

民間の助成金
活用で活動充実

「市川にプレーパークを作ろう!」と、2011年3月に発足した会です。
この補助金を有効活用させていただきつつ、民間企業の助成金等を活用することで、更なる活動の充実をめざしています。

インタビュー

— 目的や実際の活動は? —

和田氏 : 子どもの自然への気づき、自己肯定感、社会性や自主性を育むとともに、地域全体で子どもの育ちを見守る意義を伝えたいとの思いから、メイン活動として市内2カ所(宮久保、里見公園)のプレーパークを定期的で開催しています。
子ども達が誰でも参加でき、自然の中で自由に遊べる場となっており「自分の責任で自由に遊ぶ」がモットーで、大人はその遊びを見守ります。

活動のアレコレ!
代表にお聞きしました!

— 資金の確保はどのように? —

和田氏 : 活動開始以来、本活動は市内に徐々に浸透し、近年では、参加者は毎年のべ2,500人を超えます。
活動の継続や更なる充実には、資金の確保も重要で、確保先は民間企業の助成金や、大学の助成金など多岐にわたることから、県や市の市民活動支援センター、また、そこが発信しているメールマガジンで情報を集めながら、自分たちの活動に合うものを探ることが大切だと思います。

— 組織基盤や今後の展望は? —

和田氏 : 活動開始から8年目の2019年、地域に根付いてきたと感じ、更に活動を定着させ安定して活動が行えるよう、市内で活動する子ども分野のNPO法人さんから助言を頂き、NPO法人格を取得し、運営基盤の強化を図りました。昨年末にはSNSの種類を増やし、活動周知や寄付の呼びかけを広く行っていきたいと考えています。
自然と地域とのつながりが持てる「コミュニティの場」として、多くのつながりを育てていきたいです。

補助金の流れ

対象：NPO法人や任意団体

<活動の計画>

年間の活動を会員みんなで検討し、計画を立てます。
また、補助金の活用についても検討します。

<補助金の申請>

補助金を受ける目的、活動することで地域にどれだけの利益をもたらすことができるかを申請書でPRします。

<補助金の活用>

実際の事業・活動に必要な経費に対し、補助金を充当することや、これまでから拡充した経費に充当することで、充実や発展を目指します。

本冊子ご紹介の団体での活用例

報償費	謝礼金
消耗品費	炭、遊び用ロープ、用紙等
保険料	ボランティア保険

<実際の活動>

活動計画や補助金申請の際に記載した事項に則り、実際の活動を行います。

<活動実績の報告>

活動の報告、補助金を活用した費目に係る収支決算書を作成し、実績の報告を行います。

<補助金の受取>

実績報告後、確定した補助金額を市から受け取ります。
※概算払で事前に受け取っていた場合、差額の返金が必要となることもあります。



■ 詳しい内容については「補助金ガイドブック」をご覧ください
ボランティア・NPO課の窓口でお渡し、または市公式Webサイトからもご覧いただけます。

いちかわ市民活動サポート制度とは？

NPO法人はもちろん、
任意団体まで幅広く応援します

【市民活動を支える2本柱】

1. 市川市市民活動総合支援基金（愛称：市川ハート基金）
→ 市民からの寄附で市民活動団体を支えるしくみ
2. 市川市市民活動団体事業補助金（通称：いちサポ補助金）
→ 社会貢献に係る事業費への補助をするしくみ

1. いちかわハート基金 の流れ

市民等から
の
ふるさと納税

企業等から
の
指定寄附

いちかわハート基金

使い道の一例

① 団体への備品貸出

市民活動団体がイベントで使用する備品を市が購入し、貸出ます。

簡易テント、スピーカー、マイク、
プロジェクター、PC など

② 活動センターの充実化

作業スペースの充実化として、PCの設置や裁断機、紙折り機等の設置しています。

印刷機も設置し、費用を抑えて印刷することができます。

③ 活動支援講座の開催

財政面、チラシの作成など、講師を招き、団体向けに講座を開催しています。

2. いちサポ補助金 の流れ

市民活動団体からの申請

審査会等での審査

市民活動団体が実施する
社会貢献活動の事業費用
の一部を補助します

事業の考え方

- ・自主的自発的に行われるもの
- ・市内において実施するもの
- ・営利を目的としないもの
- ・市民を主たる対象とするもの
- ・地域の課題、問題が解決されるもの

*対象経費の1/2

*上限30万（3回まで）

*4回目以降は別途審査

